

『熊谷の子どもたちは、これができます!』

4つの実践 アクセル

- ①朝ごはんをしっかり食べる。
- ②呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする。
- ③「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。
- ④友だちをたくさんつくる。

3減運動 プレーキ

- ①テレビの時間を減らします。
- ②ゲームの時間を減らします。
- ③携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。

別府小だより

令和7年4月23日(水)

No. 2

学校教育目標

高い目標と自律、共生の心を持った児童の育成

知 進んで学習する子

徳 他人を思いやる子

体 体力・活力のある子



風薫る5月

ある専門家が言いました。「子供の運動能力の高さイコール親の運動能力の高さ」ではないと。「では、運動能力はどのような過程で培われていくのか」みなさん、どう思われますか。



先日、ある小学校の校長先生がサッカー教室の折、来校した女子サッカーチーム「ちふれ AS エルフェン」の選手に、よい機会とあれこれ聞いてみたそうです。プロの選手として活躍する方々ですから、もちろん運動能力の素晴らしく高い方ばかりです。「いつから自分の運動能力の高さに気付いたのか」と問うてみると、小学校の高学年くらいに、「もしかして」と気付いたと。しかし、大人に混ざると、自分がまだまだと悟り、それからは努力を積み重ねたとも話していらっしゃいました。また、幼い頃にしていたことを尋ねると、「特別何ということはないけれど、外遊びをよくしていた」と口を揃えて話していらしたそうです。

かねてから、運動能力の伸長や運動をしようとする意識の醸成、意欲の維持・増進のためには、幼い頃からの運動体験が重要との指摘があります。プロの選手たちの話は、納得のいくことばかりです。鬼ごっこや探検ごっこをしたり、ボールを蹴ったり投げたり、鉄棒でぶら下がったり、山を駆け上ったり・・・そのような日常の遊びの中で培われる力が積み重なって運動能力の礎となり、また、体を動かし続けることが習慣化されていくのだなど。ちなみに、お子さんの運動に関して心がけたいこととしてのキーワードは「楽しく、いろいろ、たくさん、一緒に」だそうです。

4月29日(火)からゴールデンウィークが始まります。風薫る5月、楽しく、いろいろ、たくさん、一緒に体を動かして、是非ご家族でよい時間を過ごして欲しいと思います。

5月の生活目標

- 右側をすずかに歩こう
(廊下、階段、ホール)

入学式(4月8日)

暖かく柔らかな陽差しの中、元気な67名の新入生を迎え、入学式を行いました。式の間、新入生たちはしっかりとお話を聞くことができました。教室でも姿勢を整えて担任の先生の話聞く立派な態度に感心しました。これからの成長を全職員で支えてまいります。



1年生を迎える会(4月15日)



5年生が掲げるアーチをくぐって、6年生と手をつないで入場してきた1年生。少し恥ずかしそうで、でも嬉しそうな顔をしていました。2年生以上の子供たちに拍手で迎えられ、別府小の仲間入りをしました。少しでも早く学校の生活に慣れてくれるといいなという願いを込め、全校で校歌を歌いました。



(お願い) 県学力・学習状況調査について

5年生は5月9日(金)、4年生は5月13日(火)、6年生は5月15日(木)に、県の学力・学習状況調査が計画されています。「テストで力を付ける」、本校でもこの調査をこれまでの学習のおさらいをする好機として捉え、十分に活用して子供たちの学力の向上に努めてまいります。ご家庭でもぜひ、前の学年の復習にご協力くださるようお願いいたします。